

篠崎中学校だより



文責：北九州市立篠崎中学校校長 青木哲也

【篠崎カルチャーフェスタ 2021】

11月4,5日とカルチャーフェスタを開催しました。リバーウォーク北九州大ホールを借りて、ステージ発表を、学校の教室廊下で、展示発表をしました。ステージ発表では、3年生の頑張る姿を見せたいと三学年入るステージをということで、会場を借りました。

小学校の連音があった時には、のぼったことのあるステージかもしれませんが、成長した中学生としてのぼったステージは、そこまでの大きさに圧倒されることはなかったと言っていました。

誰もが胸を張った立派なステージ姿を見せました。

【定期考査が終わりました。】



自分の力を発揮することができたでしょうか。

定期考査についてですが、ある期間に学習したことがどの程度、理解・定着したかを見るテストです。総合的に広い幅から、知識が多く問われます。

今年から篠崎中学校では、知識のみでなく、知識を基にした技能や知識を基にした思考力・判断力・表現力を学習で取り上げること、それを見とるようにしています。また、自分の能力に応じて学習の仕方を調整したり、何度も繰り返し学習したりすることを学ぶ意欲や態度として先生たちは日頃から見えています。

ですので、日頃の授業での、発表、答え、ノート、話し合い、章末テスト、単元末テスト、ミニテスト、などの積み重ねとこの定期考査を合わせて、学習の評価につなげています。定期考査に重きを置き過ぎない指導と学習評価を進めています。



【うれしい出来事・残念な出来事】

* あいさつすること

- ・朝、全校生徒を迎える気持ちで、登校の途中に立っています。朝、眠い人や前日、何かで寝るのが遅くなったのか元気のない人もいます。
- ・しかし、最近、顔を合わせて、声を出して挨拶する生徒が増えました。仲間同士でも、そうでない人でも、大切なコミュニケーションの一つです。

* 人を思いやること

- ・お互いを思いやって楽しい学校生活を目指しているのですが、活動が活発になってきて、人の嫌がることや言葉を発する悲しい出来事が、発生しています。いつも何かが起こったら、当事者や相手の気持ちになって考えることができる篠崎中学校の生徒であってほしいと願っています。

そして、そんなミスをしたときは、誠意をもって謝ることが大切です。

* 物を大切にすること

- ・使っていると物が壊れるのは仕方ありません。でも、イライラや怒りをものにぶつける行為も見られます。残念です。自分が行動する、発言する瞬間に少し考え行動できる余裕を持ってほしいと願っています。

【定期考査の多様性について】

左に書いた内容につながりますが、今年の学習評価は、授業の中全体で評価していくことを前提に、スタートしました。そのことは、各教科の先生から説明されています。定期考査は、必要に応じて実施するとしています。基本は、全ての回、9教科でできるように準備はしていますが、学習内容や進度、教科の特性などに応じて変更しています。技能教科では、実施しない回もありました。テスト時間を短くして、配点の少ないテストもありました。ノート持ち込みの思考力をたくさん問う問題のテストもありました。各教科で先生方が必要と思うテストを実施しました。

【定期考査の順位について】

多様なテストの点数の合計で順位をつける意味が薄いこともあり、定期考査の順位は度数分布で示すことに移行しました。160人前後の少ない人数での順にとられることなく、テストの回答の内容や得点の状況に注目してほしいと願っています。それを学習の励みにしていた人もいるかもしれませんが、一方でその上下で自信を失う人も多くいます。自分の学習の努力と得点内容状況を分析して、次の学習につなげましょう。

教材として、学力到達度テストや課題テストを実施していますが、こちらは学校の外ともつながる部分もあるので、順位やその他の資料等は各学年から配られていると思います。

【到達度評価と相対評価】

・今の学習評価は、観点別学習到達度評価で、学習の程度を、「十分に満足できる。」「概ね満足できる。」「努力を要する。」という学習の状況をA・B・Cで表しています。その積み重ねを5段階の数字で評定として示しています。

・単元や授業のはじめに、何がどのようにできるようになれば、よいのかは各教科の先生が説明をしていると思います。一人一人がしっかり学び、十分にその程度が認められれば、「概ね満足できる」Bがとれるのです。ただ、皆が努力し、レベルが上がれば、先生たちは授業のレベルも上げていきます。ゴールを共有して学習していく事が大切です。

・今の親の世代以前は、学習の順位をつけ、その上位からどのくらいの位置にいるかによって、一定の割合で、5段階の評定をつけていました。その感覚もあり、テストでの順位、相対的な位置を気にする考えが、いまだに残ります。現在の学校での学習評価とは、少し、異なります。

・日頃の学習では、仲間と協力し、力を伸ばすことが大切で、将来に備えて、学校の外の広い世界の人たちと、勝負していく事に準備しましょう。